

## 大学教育再生加速プログラム（AP） 事後評価調査

【公表】

1. 整理番号	15
2. 大学等名	福岡歯科大学
3. テーマ	II. 学修成果の可視化
4. 取組学部等名	口腔歯学部
5. 事業期間	平成26年度～令和元年度（6年間）

【公表】

8. 事業の概要（※400字以内）	（394.5文字）
<p>本事業は、学長のリーダーシップの下、教育支援・教学IR室を設置して教学マネジメントの拠点を築き、大学内の様々な教学情報を収集・管理し学修成果の可視化を目的とする。各授業科目の行動目標、教育内容、評価方法の整合性の検証・再検討・実行を行い、学修成果評価方法の妥当性を客観的に評価し、評価基準の平準化を行う。さらに、各授業科目の行動目標を、アウトカム基盤型教育の導入に伴い改訂した6つのディプロマポリシー（DP）に分類し、各DPに対応した評価指標を作成し到達目標の明確化を行う。DPに対する学生の達成度を可視化し、到達目標に達した学生に対して学士課程終了、卒業を認める。さらに卒業生を対象に調査し事業の成果を把握するとともに、PDCAサイクルにより教育内容・方法等の改善を全学的に展開・実行し、カリキュラムポリシー、アドミッションポリシーの改善等も検討しながら内部質保証を行い、大学教育の質的転換を図る。</p>	